

👉 G A Pの取組 (個別認証)

福岡県農業大学校

GLOBAL G.A.P.

いちご

<基本情報>

所在地：福岡県筑紫野市大字吉木767番地

全校学生：87名（うち野菜コース イチゴ班13名）

栽培面積：いちご（あまおう）7a



【教育理念】「科学的かつ経営的視点に立って、農業技術はもとより、農業経営や流通販売等の総合的な学習を行い、学生の潜在能力を引き出す」

<G A Pの取得のきっかけ>

・将来の農業を見据えたカリキュラムの取組みにより、学生の意欲を高め、地域を牽引する人材育成を図る。

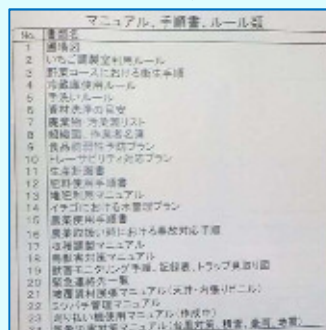


GLOBAL G.A.P.
(2019年3月認証取得)

<GAP認証取得で苦労したこと>

◆リスク評価（食品安全・環境整備等）

- ・危険場所や危険な物を排除するためのリスクの洗い出し。
- ・学生が対応策を検討し、手順書やマニュアルの作成、管理体制を構築すること。
- ・日々の作業記録作成の習慣化に時間を要した。
- ・倉庫の整備・改修が必要となった。



◆学生の意識付け

- ・G A Pの取組みへの学生のモチベーション維持。

<GAP認証取得による効果や改善されたこと>

◆リスク管理の徹底

- ・リスクを共有でき、**作業の効率化と安全な作業**が可能となった。
- ・圃場や施設の清掃、整理整頓の取り組みが、イチゴ班から**野菜コース全体に浸透**した。

◆学生の意識の変化

- ・学生が主体的に取り組んだことで、**自信と意欲が向上する**など、**学生の意識改革につながった**。

<今後の課題>

◆校内でG A Pの普及

- ・イチゴ以外のコースで**「県GAP」にチャレンジ**。

◆意識の継続

- ・日々の取組の中で改善点を見つけて、ルールやマニュアルを作成し、さらに**レベルアップ**を目指していく。

<問い合わせ先> 092-925-9129 <http://fuknodai.jp/>